



2018 年度国際大会でキャンペーン 100 が始動

7月3日、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）の歴史上最も高い目標を掲げた、そして間違いなく最もインパクトのある資金獲得キャンペーンが正式に開始されました。世界中から1万5,000人を超えるライオンがネバダ州ラスベガスに集結したライオンズクラブ 2018 年度国際大会において、キャンペーン国際委員長の山田實紘元国際会長（PIP）、キャンペーン副委員長の J. フランク・ムーア PIP が「キャンペーン 100 : LCIF 奉仕に力を。」の開始を告げました。キャンペーン 100 の正式なデビューは、委員長からの「3 億ドルの目標に対して既に 5,200 万ドル超が獲得された」という発表によって大いに活気づきました。

「100 年前、創設者メルビン・ジョーンズは、『人々が自らの能力を地域社会の改善のために活用したらどうなるだろう？』と問いかけました。今日、私たちは同じことを問いかけます。どの国でも、地域社会はこれまで以上に私たちの奉仕を必要としています」と山田 PIP は言います。「LCIF と共に、私たちは地球規模の課題に全力で取り組まなければなりません。高まるニーズに応えるために、私たちは寄付を行い奉仕します」。

キャンペーンに対する出席者のエネルギーと熱気に、ムーア PIP はこう付け加えました。「私たち全員が力を合わせて目標を達成しましょう。皆さんの努力は、キャンペーン 100 を成功に導くだけでなく、ライオンズの奉仕への若い世代の参加意欲を高めます」。

早期にキャンペーンを勢いづけることが、目標達成の鍵となります。大会では、いち早く惜しみない寄付を行い、キャンペーン 100 の推進に貢献した多くのライオンズへの表彰が行われました。また、国際大会に先立ちキャンペーン 100 に 100 万ドル以上の誓約寄付を行った、アルナ・アブハイ・オズワル理事、マグネット・リン元国際理事、A. グーラム・フセイン地区ガバナー、V.P. ナンダクマール元協議会議長、K.S. ワン元地区ガバナーのライオンズ 5 人にも特別な謝意が伝えられました。

グドラン・イングバドター国際会長（IP）もキャンペーンのリーダー達に加わり、ライオン全員がキャンペーンに取り組むよう（#BE100）呼びかけました。「私はキャンペーン 100 に自分の優先事項の 1 つとして取り組みます」と述べた上で、出席者にこう尋ねました。「皆さんもこのキャンペーンをサポートしていただけますか？」このときの出席者の反応から見る限り、キャンペーン 100 は熱狂的な成功を収めるでしょう！